

神奈川県キャンプ協会 (PACK)

Prefectural Association of Camping, Kanagawa



No.4

from : North

East

West

South

平成23年10月20日発行

平成23年度 神奈川県キャンプ協会総会【報告】

日時：平成23年6月17日(金) 18:35~20:05

会場：横浜市技能文化会館 大研修室

総会次第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 議決数の確認
議決総数：140名（委任状124通）
- 4 議長就任（規約第14条）
- 5 議事録署名人選出
高橋 良寿 宮澤 マリ子 （選出）
- 6 議案
 - ① 第1号議案 平成22年度事業報告 （承認）
 - ② 第2号議案 平成22年度決算・監査報告 （承認）
 - ③ 第3号議案 平成23年度事業計画 （承認）
 - ④ 第4号議案 平成23年度事業予算 （承認）
 - ⑤ 第5号議案 平成23・24年度役員 （承認）
- 7 報告事項
- 8 その他
意見交換
- 9 閉会のことば

平成23年度総会議事録

1. 日 時 平成23年6月17日（金）18:35~20:05
2. 場 所 横浜市技能文化会館 大研修室
3. 出席数 140名（中途出席者3名含む）
（出席数：16名、委任状：124名）
4. 議事の経過
 - 定刻に5分遅れて、司会者釧持武理事より開会を宣した。
 - 続いて、高野新平副会長が、所用のため欠席の小林会長にかわり、挨拶を述べた。
 - 挨拶に先立ち、高野新平副会長は先の東日本大震災における被災者への黙祷実施を提案し、会場はこれを受けて、1分間の黙祷を起立にて実施。
 - 司会者説明の後、三浦正志事務局長が本日の総会出席者を137名（委任状124通を含む）と報告した。
 - 司会者は規約第14条に則り、総会議長として高野新平副会長を指名し、副会長は議長席に着席し、これより議案審議に入ることを宣した。

5. 議案

- (1) 第1号議案 平成22年度事業報告（案）について

平成22年度事業報告

1. 通常総会・理事会

◎平成22年度 通常総会

平成22年6月15日(火)

(会場：横浜市市民活動センター桜木町 研修室)

◎理事会

11回開催（4月22日・5月20日・6月11日・6月25日・7月5日・7月23日・7月25日・10月7日・10月21日・1月18日・2月25日）

◎委員会

① 常任委員会

1回開催（9月21日）

② 役員候補者選定委員会

2回開催（6月11日・10月7日）

2. 事業

主催事業

◎野外活動者のつどい

第1部

「自然活動の安全と山の唄ひも解き」トークショウ

参加者：17名（会員：15名 一般：2名）

運営：4名

日時：平成22年11月20日（土）17:30~19:30

会場：横浜市開港記念館 会議室9号

第2部

「今後の事業計画とその取り組みについて」意見交換会

参加者：7名（神奈川県キャンプ協会会員）

運営：2名

日時：平成22年11月20日（土）19:45~21:30

会場：横浜市開港記念館 会議室9号

主管事業

◎平成22年度 かながわアウトドア活動・マリンスポーツフェアー

Contents

23年度キャンプ協会総会 1

シンポジウム 5

からだに優しい茶葉料理教室 6

キャンプインストラクター資格認定講習会案内 別紙
2011年11月25日(金)~27日(日)〔2泊3日〕

主 催：かながわアウトドア活動・マリンスポーツ
フェア普及事業実行委員会
参加者：357名（会員：14名 一般：343名）
運 営：7名（7月25日、キャンプ協会ブースでの
イベント展開と実技指導ほか）実行委員会
へは3名の参加
日 時：平成22年7月25日（日）10:00～15:00
会 場：茅ヶ崎東海岸南（ヘッドランド付近）

◎NCAJとのBU&C事業

テーマ：「今後の事業計画とその取り組みについて」
参加者：7名（内BUC事業の参加登録者：6名）
運 営：3名
日 時：平成22年11月20日（土）19:45～21:30
会 場：横浜市開港記念会館 会議室9号

共催事業

◎身体障害者キャンプ「JISIN」企画・運営

主 催：横浜市区役所
共 催：神奈川県キャンプ協会
参加者：45名（障害者・ボランティア共）
運 営：2名 会議への参加（企画・立案）とプロ
グラム指導（参加日数：12日）
日 時：平成22年9月4日（土）10:00～5日（日）
16:00
会 場：南足柄市 足柄ふれあいの村
◎平成22年度横浜市野外活動指導者養成講座
主 催：（財）横浜市体育協会

共 催：神奈川県キャンプ協会・（社）日本キャンプ
協会
運 営：2名 企画・運営協力、指導

協力事業

◎秋を彩るいろいろフェスタ

主 催：（社）横浜市レクリエーション協会
協 力：神奈川県キャンプ協会
運 営：4名 会議への参加と当日のプログラム指
導（延参加人数：10名）
日 時：平成22年11月6日（土）10:00～15:00
会 場：横浜市三ツ沢青少年野外活動センターとそ
の周辺

◎22年度NCAJ総会【第1回：平成22年5月22日（土）、
第2回：延期】

◎事務局担当者会議【第1回：平成22年5月23日（日）、
第2回：延期】

◎全国ブロック会議【第1回：平成22年5月23日（日）、
第2回：延期】

◎関東ブロック会議【第1回：平成22年5月23日（日）、
第2回：延期】

◎第20回全国キャンプ大会inぎふ＜NCAJによる中止＞

3. 広報

◎機関紙

3回発行（神奈川県キャンプ協会ニュースNO.1～NO.3）
（平成22年7月5日・平成22年11月25日・平成23年2
月25日）

平成22年度収支計算書

一般会計 平成22年4月1日から平成23年3月31日まで (単位：円)

科 目	予 算 額			決 算 額	差 異	備 考
	当初予算額	補正・流用	計			
【収入の部】						
会 費 収 入	3,600,000	△460,000	3,140,000	2,976,000	164,000	H21年度会費 1,438,000円 H22年度会費 1,246,000円 H21年度登録料 183,000円 H22年度登録料 109,000円
事 業 収 入	2,125,000	△965,000	1,160,000	17,000	1,143,000	
雑 収 入	1,000	0	1,000	146	854	預金利子
特別会計より繰入金収入	0	0	0	450,000	△450,000	NCAJからの会費未入による
当 期 収 入 合 計 (A)	5,726,000	△1,425,000	4,301,000	3,443,146	857,854	
前 期 繰 越 収 支 差 額	96,000	0	96,000	96,108	△108	
収 入 合 計 (B)	5,822,000	△1,425,000	4,397,000	3,539,254	857,746	
【支出の部】						
運 営 費						
事 務 局 賃 金	120,000	0	120,000	240,000	△120,000	事務員賃金
事 務 局 経 費	240,000	0	240,000	480,000	△240,000	事務局経費
事 務 局 運 営 経 費	120,000	0	120,000	31,423	88,577	
委 員 会 運 営 経 費	100,000	0	100,000	0	100,000	総務・事業・組織・養成・広報
会 議 費	200,000	0	200,000	169,822	30,178	総会、理事会、委員長会
全国大会派遣補助費	0	0	0	0	0	全国大会中止
NCAJ関連事業派遣・参加費	30,000	0	30,000	6,740	23,260	関東ブロック会議等派遣費
交 通 費	30,000	0	30,000	15,000	15,000	NCAJ会議出席など
需 用 費	50,000	0	50,000	8,820	41,180	消耗品等
役 務 費	300,000	0	300,000	250,180	49,820	機関誌等郵送費
使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	5,000	45,000	総会・理事会等会場使用料
負 担 金	10,000	0	10,000	10,000	0	NCAJ団体会費
事 業 費						
総 務 費	250,000	△100,000	150,000	107,260	42,740	協会封筒作成代等
広 報 費	700,000	0	700,000	411,706	288,294	機関紙印刷代
事 業 費	1,315,000	△215,000	1,100,000	93,272	1,006,728	事業運営費
人材養成育成事業費	810,000	0	810,000	4,210	805,790	事業運営費
予 備 費	120,000	0	120,000	0	120,000	
積立金繰入れ（特別会計へ）	200,000	0	200,000	200,000	0	事務局拡充準備金
当 期 支 出 合 計 (C)	4,645,000	△315,000	4,330,000	2,033,433	2,296,567	
当 期 収 支 差 額 (A) - (C)	1,081,000	△1,110,000	△29,000	1,409,713	△1,438,713	
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B) - (C)	1,177,000	△1,110,000	67,000	1,505,821	△1,438,821	

三浦事務局長より別紙一1により提案後、賛成多数により承認された。

(2) 第2号議案 平成22年度決算報告ならびに監査報告（案）
について 三浦事務局長より別紙一2により決算報告を

おこなう。続いて監査報告を2名の監事に代わり、監査報告書を代読した。質疑応答は無く、賛成多数により承認された。

(3) 第3号議案 平成23年度事業計画（案）について

平成23年度 神奈川県キャンプ協会 活動方針

社団法人日本キャンプ協会が提起する以下の23年度の4つの事業基本方針を遵守し、これに協力する：

1. 日本キャンプ協会設立45周年事業の実施と次の時代への基盤づくりをおこなう
2. キャンプ指導者の数的・資質向上に力をそそぐ
3. 新しい基準に則った公益社団法人への申請に伴う、新法人下での事業展開の体制を整える
4. 先行きの見えにくい経済的な状況に対応した、合理的な協会運営を行う

前文を踏まえた、神奈川県キャンプ協会の事業活動方針は

1. 野外活動全般に亘り、市民・会員に対する活動の普及、支援を行う
 - ・市民参加の事業
 - ・会員への自主研修会の実施
2. 野外活動指導者の養成・育成をはかる
 - ・キャンプインストラクターの養成
 - ・BU&C事業の実施
3. 野外活動における関係諸団体との新しい関係づくりを推進する
4. 行政機関などとのパイプづくりを推進する
5. 会員への情報提供を行う
 - ・機関紙の発行（3回）
 - ・ホームページの運営と管理の見直し
6. 事業推進における、専門委員会の充実をはかる

平成23年度 神奈川県キャンプ協会 事業計画

◎主催事業・理事会

4月

- ・理事会（第1回：4／14（木））
- ・アウトドア&マリンスポーツ普及事業実行委員会への参画（4／14）

5月

- ・理事会（第2回：5／13（金））
- ・野外活動指導者の派遣事業（川崎市立中学校自然教室）
於：八ヶ岳 5／18（水）～5／20（金）

6月

- ・理事会（第3回：6／17（金））
- ・総会（6／17（金））
- ・アウトドア&マリンスポーツ普及事業（平成24年度の活動に向けて）

7月

- ・理事会（第4回：7／15（金））
- ・2011アウトドア活動&マリンスポーツフェア（7／31日）→ 中止

8月

★ニュースNo.4.（8月初旬）

9月

- ・理事会（第5回：9／16（金））

10月

- ・理事会（第6回：10／7（金））
- ・シンポジウム：「野外活動関連団体が担うべき"災害を含めた地域社会の安全"に対する貢献（仮題）」（10／30日）

★ニュースNo.5.（10月初旬）

11月

- ・理事会（第7回：11／18（金））
- ・NCAJ キャンプインストラクター養成講習会
11／25（金）～11／27（日）

12月

- ・理事会（第8回：12／16（金））

1月

- ・理事会（第9回：1／27（金））

★ニュースNo.6.（新春号）

2月

- ・理事会（第10回：2／17（金））
- ・神奈川県キャンプ協会（PACK）のつどい（2月下旬）

3月

- ・理事会（第11回：3／16（金））

◎共催事業

- ・横浜市体育協会野外活動リーダー養成講座（年間）

◎協力事業

- ・「第2回秋を彩るいろいろフェスタ」横浜市レクリエーション協会（10中旬）
於：三ツ沢青少年野外活動センターほか

◎BU&C事業

すべての主催事業・共催事業・協力事業に対して、NCAJへBU&C事業の申請を行う。

詳細は各事業ごとの案内に併記する。

三浦事務局長より別紙—3により提案し、賛成多数により承認された。

（4）第4号議案 平成23年度予算(案)について

【表】一次ページ

三浦事務局長より別紙—4により提案し、質疑応答の後、賛成多数により承認された。

Q 1 キャンプインストラクター講習会の収入、支出欄に高額が表記されている。NCAJのホームページで検索すると他の協会はもっと安い。内容を知りたい。

A 1 昨年までは最小催行数を決めていたが、今年度は複数名でも会員をBU&C事業に絡めて講習会を実施したい。また、修了者のNCAJへの登録料金額も収支に入れてある。金額はさらに専門委員会でも安価とする検討をしていく。

Q 2 キャンプインストラクター講習会はNCAJの意向のみでなく、神奈川県の独自性も入れて実施してほしい。

A 2 参考意見として、検討していきたい。

Q 3 平成22年度特別会計から一般会計に現金の振出がある。23年度で、この金額を戻すことはないのか。

A 3 平成22年度は諸般の事情から、特別会計の現金を取り崩して運営資金としたが、平成23年度でこの金額を振り戻す予算計上していない。

Q 4. 予算書の下段に次期繰越金額が記入されているが、予め繰越金額が決められているのはおかしい。予備費に含めて、繰越金はないほうがわかりやすい。

A 4. 十分に主旨を理解し、対応したい。

平成23年度 予算

一般会計

平成23年4月1日～平成24年3月31日

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	差 異	備 考
【収入の部】				
年 会 費 (継 続)	1,200,000	2,976,000	△1,776,000	@2000×600名
(新 規)	30,000			30名
登 録 料	250,000			250名
事 業 収 入				派遣事業(2泊3日) 130,000 養成講座 700,000 (10名)
	890,000	17,000	873,000	BUC ; 40,000=@1,000×5名×8回、その他 ; 20,000
雑 収 入	1,000	146	854	
特別会計より繰入金収入	0	450,000	△450,000	
当 期 収 入 合 計 (A)	2,371,000	3,443,146	△1,072,146	
前 期 繰 越 収 支 差 額	1,505,821	96,108	1,409,713	
収 入 合 計 (B)	3,876,821	3,539,254	337,567	
【支出の部】				
運 営 費				
事 務 局 賃 金	120,000	240,000	△120,000	
事 務 局 経 費	240,000	480,000	△240,000	
事 務 局 運 営 経 費	120,000	31,423	88,577	
委 員 会 運 営 経 費	100,000	0	100,000	
会 議 費	200,000	169,822	30,178	総会・理事会
全 国 大 会 派 遣 補 助 費	50,000	0	50,000	
NCAJ関連事業派遣・参加費	30,000	6,740	23,260	総会・事務局担当会議
交 通 費	30,000	15,000	15,000	
需 務 費	50,000	8,820	41,180	
役 務 費	300,000	250,180	49,820	
使 用 料 及 び 賃 借 料	30,000	5,000	25,000	
N C A J 負 担 金	10,000	10,000	0	
事 業 費				
総 務 費	150,000	107,260	42,740	
広 報 費	600,000	411,706	188,294	3 回
事 業 費	420,000	93,272		派遣事業(2泊3日) ; 120,000 シンボ80,000、協会の集い;80,000、 マリン;100,000、その他 ; 40,000
人 材 養 成 育 成 事 業 費	680,000	4,210	0	養成講座;650,000、その他 ; 30,000
予 備 費	100,000	0	0	
特別会計へ繰入金支出(積立金)	200,000	200,000	0	
当 期 支 出 合 計 (C)	3,430,000	2,033,433	1,596,567	
当 期 収 支 差 額 (A)-(C)	△1,059,000	1,409,713	△2,668,713	
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B)-(C)	446,821	1,505,821	△1,259,000	

(5) 平成23年度・24年度の役員選任について

鈴木秀雄理事長より平成23・24年度の役員として「役員候補者選定委員会」役員(案)が提案され、賛成多数により承認された。

引き続き役員の互選により各職を決めるため、議長は休憩を宣し、出席理事は別室に退場した。

5分後に全員が議場に戻り、議事再開後、鈴木理事長より、互選会議の結果を報告した。

理事12名から、役職順に会長：小林新治朗、副会長：高野新平、理事長：鈴木秀雄、事務局長：三浦正志を発表した。

平成23年度・24年度期 役員について

- 池 谷 潤 理事
- 鉦 持 武 理事
- 小 林 新治朗 理事(会 長)
- 榑 原 正 子 理事
- 鈴 木 英 悟 理事
- 鈴 木 秀 雄 理事(理事長)
- 高 野 新 平 理事(副会長)
- 林 但 理事
- 原 健 一 理事
- 藤 野 和 子 理事
- 三 浦 正 志 理事(事務局長)
- 山 名 勇 理事

- 坂 口 正 治 監事
- 宮 澤 マリ子 監事

※ 総会時の互選会議の結果で、上記役職4名を承認した。

6. 報告事項について

- 議長より、役員に対して報告事項の発言を促した。
鈴木理事長から平成23年6月より、神奈川県キャンプ協会の事務所を移転したことが報告された。
(旧)南足柄市より、(新)横浜市南区高根町2-12-7公園通り式番館(三浦正志 方)に住所変更されたことが報告された。
三浦事務局長から平成23年度のNCAJ総会の概要が報告された。

7. その他

- 議長より、会員に対して意見の発言を促した。
会員より、現状の当会ホームページは見にくいので、わかりやすい画面に再考をしてほしいとの提案があった。
- 議長は予定の議題すべてを終了したことを告げ、議長職を辞することを宣した。
- 鉦持武理事はこれにより23年度総会を閉会することを宣した。

以上の記録に相違ないことを認め、議長・議事録署名人が署名・捺印する。

平成23年6月17日

議 長

住所 横須賀市大津町2-1-7
氏名 高 野 新 平 (印)

議事録署名人

住所 横浜市緑区
氏名 高 橋 良 寿 (印)

議事録署名人

住所 横浜市中区
氏名 宮 澤 マリ子 (印)

シンポジウム

野外活動関連団体が担うべき “災害を含めた地域社会の安全” への役割

平成15年度開催の文部科学省主催事業であった「全国アウトドア・マリンスポーツフェアinかながわ(江の島を中心会場として開催)」を継承し、その後、平成20年までに「かながわマリンスポーツフェア」「かながわアウトドアスポーツフェア」等を神奈川県教育委員会が中心となり県内各地で実施してきました。

平成21年度からは「アウトドア活動・マリンスポーツフェア」という形で、民間活力への移行により多くの野外活動関連団体・スポーツ団体が関わり引き続き実施されてきました。

本年の事業は、当初、湘南の海茅ヶ崎海岸を会場に7月に開催される予定でした。しかし3.11の東日本大震災発生に伴い、津波に対する対応等諸般の事情により、事業の延期をせざるを得ない状況となりました。

このような状況下、アウトドア活動・マリンスポーツ普及実行委員会では、アウトドア活動・マリンスポーツ活動を推進する関連団体が、余暇等における楽しみとしての活動の展開にとどまらず、多岐にわたる自然災害等の発生時にも“地域社会の安全”に関して何らかの役割を果たすべきであろう、との考え方に立ち、シンポジウム(「野外活動関連団体が担うべき“災害を含めた地域社会の安全”への役割」)を開催することとしました。

関連団体関係者の皆さんに限らず、興味・関心をお持ちの県民の皆さんのご参加をお待ちします。

[日 時]	平成23年12月3日(土) 18:00~20:00 (開場:17:30)
[会 場]	日本赤十字社神奈川県支部 会議室 (下記:案内図)
[定 員]	80名(申込み先着順) 神奈川県キャンプ協会事務局: F A X / 045-253-4545
[費 用]	無料
[プログラム]	
開 会: 18:00	
挨拶	神奈川県知事(予定) 黒岩 祐治
基 調 講 演:	野外活動関連団体による地域社会への貢献 アウトドア活動・マリンスポーツ普及実行委員会委員長 関東学院大学人間環境学部教授 鈴木 秀雄
パネルディスカッション: パネ リ ス ト	野外活動関連団体が担うべき“災害を含めた地域社会の安全”への役割 日本赤十字社神奈川県支部事業部救護課課長 野口理恵子 神奈川県子ども会連絡協議会会長 山上 武久 サーフ90 茅ヶ崎ライフセービングクラブ代表 小川恵一郎 神奈川県教育委員会教育局教育指導部保健体育課指導主事 小日山 明 神奈川県キャンプ協会監事 坂口 正治
コーディネーター	神奈川大学ライフデザイン学部教授
閉 会: 20:00	

会場までの案内図

主催: アウトドア活動・マリンスポーツ普及実行委員会※1)、神奈川県キャンプ協会

※1) 実行委員会構成団体: 神奈川県教育委員会教育局生涯学習部スポーツ課、神奈川県教育委員会教育局教育指導部保健体育課、日本赤十字社神奈川県支部事業部救護課、神奈川県キャンプ協会、神奈川県子ども会連絡協議会、NPO法人神奈川県水難救済会、NPO法人かながわスポーツボランティアバンク、NPO法人神奈川県野外活動協会、NPO法人神奈川県ライフセービング連盟、NPO法人パシフィックビーチクラブ、NPO法人パディ冒険団、NPO法人野外体験学習研究所、一般社団法人日本サーフィン連盟湘南茅ヶ崎支部、日本フリング協会(順不同)

後援: 横浜市教育委員会(予定)、神奈川新聞社(予定)



交通手段みなとみらい線「日本大通り」駅3番出口から徒歩1分
JR線・横浜市営地下鉄「関内」駅から徒歩10分

シンポジウム「野外活動関連団体が担うべき“災害を含めた地域社会の安全”への役割」の

申込み先: 神奈川県キャンプ協会事務局: FAX/045-253-4545 申込み締め切り: 11月22日(火)

ふ り が な	
お名前: 複数でお申込みの場合は、代表者の名前を記入	
ご所属: 複数でお申込みの場合は、代表者の所属を記入	
ご連絡先: 電話番号	

複数でお申込みの場合には、下の欄にもご記入下さい			
ご参加人数(代表者を含む)	名 様		
お 名 前			
代表者のお名前はこの欄に記入する必要はありません			

参加申込みにご記入いただいた個人情報は、本事業のみに使用いたします。

からだに優しい 茶葉料理教室

主催 神奈川県キャンプ協会 (PACK)

昨年(2010年)、NHKテレビの「ためしてガッテン」で、静岡県のある地域で健康診断をしたところ、生活習慣病に被病している住民が少ないことが放送され、一時期その地方産のお茶の売れ行きが爆発的に大きくなったことをご存知の方も多いと思います。

日本人の生活にとって欠かせない「お茶」が、私たちの健康に役立っていることは、当然だと思われます。

昔から私たちは、日本茶の葉を煎じるだけではなく玉露のような形態で、そのものを飲用(食用)してきました。

積極的にお茶の葉をもっと食べようと日本食茶の会理事長で茶葉料理の開発者、石川美知子さんをお招きして茶葉料理を教えていただき、そのおいしさを堪能する会を開催いたします。

自然と人間のあり方を考える

神奈川県キャンプ協会の新しい取り組みです。

どうぞ、どなたでもお越しください。



内 容

- 1 日時：平成23年12月11日(日)
10時00分～13時00分
- 2 場所：横浜市南区 大岡地区センター料理室(予定)
- 3 講師：NP0法人 日本食茶の会理事長
石川美知子 先生
- 4 会費：一人500円

作ることから食茶を楽しむことから、参加人数に限りがあり先着15名とします。

申し込みは、「茶葉料理教室申し込み」として、お名前・住所・FAX番号あるいはメールアドレスを記入の上、☎045-832-4338(FAX)または、<http://homepage2.nifty.com/wicce-hatapan/onraakques.htm>まで。持ち物・会場等の詳細は、申込者に返信いたします。

〔後援：NP0法人神奈川県野外活動協会〕

神奈川県キャンプ協会 (PACK)

Prefectural Association of Camping, Kanagawa

NEWS No.4 October 20, 2011

from : North East West South

発行日 平成23年10月20日

発行 神奈川県キャンプ協会(PACK)

〒232-0022 横浜市南区高根町2-12-7
公園通り式番館6階(三浦正志 方)

TEL・FAX 045-253-4545

発行人 会長 小林新治朗

編集責任者 理事長 鈴木 秀雄